

2014年
8月23日[土]
134号

地域共創・未来共創の大学へ

広 沖縄大学 報

発行
沖縄大学 経営企画室
〒902-8521 沖縄県那覇市字国場555
☎ 098(832)2910
<http://www.okinawa-u.ac.jp>



沖大エイサー部（2014年8月 道ジュネー）

Contents

- 02 2014年度入学式／学長式辞・新入生代表挨拶
- 03 沖大空手道部、又吉(1年) 全国5位！
- 04 着任教員座談会「沖大は魅力的な潜在能力を持っている」
- 06 新入職員紹介／金城睦希・志良堂かなさ・浜比嘉大祐
- 07 卒業生インタビュー／山内寛「自分の言葉で伝える」
- 08 最終講義要約／加藤彰彦「生活(暮らし)の思想」中編
- 10 最終講義要約／桜井国俊「沖縄大学14年～そして未来へ」後編
- 12 研究ひろば／西泉「自然科学としての言語学」
- 13 わがゼミナール／小野啓子「実践を通して学ぶ：地域の情報をウェブ発信！」
- 14 2013年度決算・2014年度予算
- 15 後援会総会・同窓会総会
- 16 2015年度学生募集



沖縄大学は、国が義務づけた第三者評価として、公益財団法人大学基準協会の相互評価の審査を受け、同協会の定める「大学基準」に適合しているとの認定を受けました。
認定期間は、7年間（2014年4月1日～2021年3月31日）です。

沖縄大学・沖縄大学大学院 入学式

学長式辞

二〇一四年 四月四日 那覇市民会館

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ご列席のご父母そしてご家族の皆さんにも、心からお慶びを申しあげます。

全国にある八〇〇に近い大学の中で、この特色ある沖縄大学に集うことができたことを、沖縄大学全教職員とその関係者全てが大変嬉しく思っています。皆さんを心から歓迎いたします。

沖縄大学は、米軍統治下の沖縄で一九五八年に創設されました。当時の沖縄の高等教育機関は、米国軍政府布令によつて設立された琉球大学のみであり、「本土」渡航もままならない状況で、向学の志に燃える青年たちに学問の場を提供したのです。学園を創設したのは嘉数昇先生、戦前若い時代から県議会議員を務め、戦後は企業家として成功した人です。今沖縄大学の後援会

長を務められ、学生の皆さんのが支援をしてくださっている嘉数昇先生のお父様です。

創設者は、沖縄大学が立地する那覇市国場の生まれで、家が農家であつたため「百姓

に学問はいらない」という父親のもとで、上級学校への進学の夢をかなえることができませんでした。先生は、後に続く若き世代に自分の苦難の轍を踏ませたくない、教育の機会均等を念願し、学園の創設に着手をなさいます。一九五八年に沖縄短期大学、その後三年後には四年制の沖縄大学が設立されます。沖縄短期大学から数えて今年で五六年になるということです。

以来沖縄大学は、多くの人材を輩出してゆきますが、一九七二年の施政権返還いわゆる日本復帰の際、大きな困難にぶつかりました。戦後二七年米軍の統治下にあつた沖縄では、独自の法制度が行われており、それを日本の制度に組み込むための調整が進められます。しかし、教育分野でいいままで、沖縄の大学は日本の大學設置基準に達しないことが問題になつたのです。琉球大学は国立大学に移管し整備することになりました。コザ市にあつた国際大学と那覇にあります。それはこう述べてい

る沖縄大学は統合させ新しい大学を作り、それに対しても補助金を出して整備するというが政府の方針になりました。

沖縄大学の半分の教員職員学生は、「他律的統合に反対し、沖縄大学を守る」とことについたしました。それに対して、政府文部省は大学設置基準に満たないことにより大学として認めないと決定したのです。

苦しい存続闘争が始まることがあります。最終的には文部省の理解を得て、あらためて大学として認可するという手続きが取られることがあります。ですが、その過程で、多くの人々の支援があつたことを忘れてはなりません。沖縄県知事は政府に對して「沖大存続要請」を行いました。広範な県民が例えば二〇万人署名運動を行い、また「沖大存続を求める県民総決起大会」が開催されました。大会は今入学式が

これまでにないまま、ついに開催されました。先生は、後に続く若き世代に自分の苦難の轍を踏ませたくない、教育の機会均等を念願し、学園の創設に着手をなさいます。一九五八年に沖縄短期大学、その後三年後には四年制の沖縄大学が設立されます。沖縄短期大学から数えて今年で五六年になるということです。

以来沖縄大学は、多くの人材を輩出してゆきますが、一九七二年の施政権返還いわゆる日本復帰の際、大きな困難にぶつかりました。戦後二七年米軍の統治下にあつた沖縄では、独自の法制度が行われており、それを日本の制度に組み込むための調整が進められます。しかし、教育分野でいいままで、沖縄の大学は日本の大學設置基準に達しないことが問題になつたのです。琉球大学は国立大学に移管し整備することになりました。コザ市にあつた国際大学と那覇にあります。それはこう述べてい

ます。「種々の形で本土への系列化並びに再編成が強引に行われている。一切が強大な力に組み込まれている中で、せどまるところがなくてはならない」私たちの先輩は困難を

覚悟し、それを乗り越え自主独立の道を選ぶ決意をしたのです。それに県民は共感し、やがて沖縄大学支援の輪は「本土」にも広がっていきます。設置基準に満たなかつた沖縄大学は、今規模は小さくとも、実

践力のある教育機関として評価される堂々たる大学に成長しました。私学の独立を守り、そして育てた先輩たちを私達は誇りにしたいと思います。

沖縄大学は、嘉数昇先生によつて生み出され、県民の支援を得て生き延びました。全国に私立大学は六〇〇以上あります。沖縄大学だけではなく、私が集会をしデモをしてくれた大学は沖縄大学だけです。それが、私たちの活動が集会をしてくれる県民総決起大会が開催されました。大会は今入学式が行われている市民会館の隣の与儀公園が会場です。当時は大きな集会が開かれるとき会場になる広場でした。集会の

本日は、私たちの新たな出発に際しこのような盛大な式を挙行していただき誠にありがとうございます。私たちの大学として認可がとうございました。私たちの夢・目標を実現するため、日々努力を重ね、今日この晴れの日を迎えることができました。今、大学生になるといふことを実感し、これから始まる大学生活に大きな期待と

緊張を寄せて います。

私たち新入生は、沖縄大学の「地域に根ざし、地域に学び、地域と共に生きる開かれ

た大学」というスローガン、それを誇りにしたいと思います。

沖縄大学は、嘉数昇先生によつて生み出され、県民の支援を得て生き延びました。全国に私立大学は六〇〇以上あります。沖縄大学だけではなく、私が集会をしデモをしてくれた大学は沖縄大学だけです。それが、私たちの活動が集会をしてくれる県民総決起大会が開催されました。大会は今入学式が

ます。地域共創未来共創の大学へと歩みます。

最後になりますが、皆様は、一日も早く新しい生活環境に、勉学に励み、目標に向かって進んでください。

ここにおられるすべての新入生の皆さん、特に若い皆さんにとって、大学生時代は長い人生の中でもかけがえのない

慣れ、心身ともに健全に保ち、社会に貢献できるよう充実した楽しい大学生生活となることを祈念しております。

大学は全力を挙げて皆様の教育にあたることをお約束して、

沖縄大学学長 仲地 博

新入生代表挨拶



大切な時期となるでしょう。四年後あるいは二年後の卒業式の時に、我が大学生活に悔いはない総括して卒業できるよう充実した楽しい大学生生活となることを祈念しております。大学は全力を挙げて皆様の教育にあたることをお約束して、

新入生代表挨拶

緊張を寄せて います。

私たち新入生は、沖縄大学の「地域に根ざし、地域に学び、地域と共に生きる開かれた大学」というスローガン、それを誇りにしたいと思います。

沖縄大学は、嘉数昇先生によつて生み出され、県民の支援を得て生き延びました。全国に私立大学は六〇〇以上あります。沖縄大学だけではなく、私が集会をしデモをしてくれた大学は沖縄大学だけです。それが、私たちの活動が集会をしてくれる県民総決起大会が開催されました。大会は今入学式が行われている市民会館の隣の与儀公園が会場です。当時は大きな集会が開かれるとき会場になる広場でした。集会の

本日は、私たちの新たな出発に際しこのような盛大な式を挙行していただき誠にありがとうございます。私たちの大学として認可がとうございました。私たちの夢・目標を実現するため、日々努力を重ね、今日この晴れの日を迎えることができました。今、大学生になるといふことを実感し、これから始まる大学生活に大きな期待と

緊張を寄せて います。

皆さんには、沖縄大学の理念をご存じでしょうか。「地域共創・未来共創の大学へ」です。共創は、競い合う競争ではなく、共につくる共創です。沖縄大学は、一人聳え立つ孤高の大学ではありません。象牙の塔でもありません。社会と共にある大学です。多くの人々が心を寄せ、手を貸してくれました。沖縄大学もまた地域に心を寄せ、その未来をつくりま

沖大空手道部、又吉(一年)全国5位!!

沖縄大学空手道部は一九五八年の大学創立時から空手道を志す学生により上地流、剛柔流、松林流の三つの空手道部が創立され、六七年に統一。八五年に就任した賀數淳監督は、日本一を目指す全国の學生達と同じ舞台で競い合い交流することを重んじて、貴重な体験になる

学生選手権大会での「新地修」から第三五

回の「与儀実勝」まで男子個人形において六年連続日本一を達成し、この記録は五八回大会を数える全日本大学大会において未だ破られていない不滅の記録として語り継がれています。

今年の全九州学生空手道選手権大会で好成績を収めた濱崎義之部長（福祉文化学科三年）、又吉佑紀部員（福祉文化学科一年）は、七月六日に大阪市中央体育館で開かれた「第五八回全日本学生空手道選手権大会」に出場し、男子個人形において又吉が見事ベスト五入りを果たしました。

（構成 経営企画室）



左から仲地博学長、濱崎義之、又吉佑紀、長濱正弘理事長

— 今回、又吉君は全国で五位。一年生ながら見事な成績を収めましたね。

又吉 ありがとうございます。はじめての大学での全日本でしたが、演武では満足いく形ができたのではないかと思います。

— どんな演武をされたのですか？

又吉 決勝トーナメントの準々決勝で自分は「スープーリングペイ」という形を。剛柔流なので、重厚感と柔らかさを出すのが特徴です。

— 直前にアクシデントがありましたですね。

又吉 大会前の練習で左足首の靴帶を切つてしまつて。

— 濱崎

自分で、多少のケガはつきもので、自分の選手ながら、自分は組手の練習で左足首の靴帶を切つてしまつて。

濱崎 自分はうるま市の内で、21時から23時までです。内地の人は島がつながっていきたいと思います。

— 今回、又吉君は全国で五位。一年生ながら見事な成績を収めましたね。

又吉 ありがとうございます。はじめての大学での全日本でしたが、演武では満足いく形ができたのではないかと思います。

— どんな演武をされたのですか？

又吉 決勝トーナメントの準々決勝で自分は「スープーリングペイ」という形を。剛柔流なので、重厚感と柔らかさを出すのが特徴です。

— 時間が空いたら道場へ？

又吉 自分は首里で20時から22時です。

— 濱崎

— 時間が空いたら道場へ？

又吉 自分が見せて、ただ関係はこれからです。

— 空手の魅力とは？

又吉 形は、審判以外にもお客様にも見せて、ただ見せるのではなくて、「どうやって人を感動させるか」ということを先生に言われているので、自分は技術面だけではなくそういうこともいつも考えていました。人を見せることがあります。道着はほぼ毎日着ています。道場へ行きまます。

— 濱崎

— 練習はどのくらいしますか？

濱崎 沖大の武道場では月曜日は17時から20時まで、土曜日は10時から13時までやっています。

— 時間が空いたら道場へ？

又吉 自分が見せて、ただ関係はこれからです。

— 空手の魅力とは？

又吉 形は、審判以外にもお客様にも見せて、ただ見せるのではなくて、「どうやって人を感動させるか」ということを先生に言われているので、自分は技術面だけではなくそういうこともあります。人を見せることがあります。道着はほぼ毎日着ています。道場へ行きまます。

— 濱崎

— 今後の抱負を聞かせてください。

又吉 今回の全国を経験する団体であり、「目標は日本一、目的は人間形成である」と教えられています。

— 今後の抱負を聞かせてください。

又吉 ありがとうございます。ありがとうございます。

— 今日はあるがとうございました。

濱崎 ありがとうございました!!



又吉佑紀

いるから練習試合などたくさんできますが、沖縄は練習試合の経験が少ないぶん、練習で補うことが大事だと自分は思っています。

— いつ頃からはじめたのですか？

濱崎 幼稚園です。

— ずっとやつてきたのですか？ 中断したことは？

濱崎 自分は中断したことあります。やつてきて良かったと感じています。嫌になつたことはたくさんあります。空手のおかげでいろんな人間関係もできました。県外の人とも出会えることがあります。

濱崎 自分は、県外の人間関係はこれからです。

— 空手の魅力とは？

又吉 形は、審判以外にもお客様にも見せて、ただ見せるのではなくて、「どうやって人を感動させるか」ということを先生に言われているので、自分は技術面だけではなくそういうこともあります。人を見せることがあります。道着はほぼ毎日着ています。道場へ行きまます。

— 濱崎

— 今日はありがとうございます。

濱崎 ありがとうございます!!

蹴り、投げ、いろんな技があるのですが、それと一緒に瞬時に勝負するということが魅力です。

— 空手道部の監督は厳しいですか？

濱崎 嘉数淳監督と与儀実勝監督、下地英作コーチから指導を受けておりま

す。三人とも非常にコワ依です。嘉数淳監督は消防署の次長で県空手道連盟の役員です。与儀監督は警察学校の教官です。

— 空手道部は流派を超越し、全員が日本一を目指し、丸となつて稽古

する団体であり、「目標は日本一、目的は人間形成であ

る」と教えられています。

— 今後の抱負を聞かせてください。

又吉 ありがとうございます!!

— 今日はありがとうございました。

濱崎 ありがとうございます!!

して、大学のレベルが見えてきたので、来年に向けて日々練習して、全日本で優勝できるような選手になつていいきたいと思います。

— 濱崎

— 目前の大会につつ取り組むということがキヤブテンとしての務めでもありますし、まずは一年

月に九州で団体戦がある

ので、そこで全日本を勝ち取れるよう頑張ります。

— 濱崎

— ハイ、それが目標に向けて一人ひとり部員をいい状態に持つて行つて、キヤブテンの使命が果たせれば自分はそれでいいと思っています。

— 濱崎

— いいと思います。

事務局 今日はお忙し中、お集まりくださいましてありがとうございます。

本年度新しく沖縄大学に着任された四名の先生方を

学内だけでなく、大学は多く

の関係者の支援で成り立つ

ていますので、誌面を通して

地域にも広く紹介できま

りますが、この場を用

意させていただきました。

ざつくばらんにお願いし

たいのですが、初めに先生方

のこれまでのご経歴と本学

で担当なさる授業をご紹介

いただいて、それから、外側

からの視点をお持ちですの

で、学生や本学についての印

象や可能性についてお話を

交わしていただけたらと思

います。

2014年度 着任教員座談会

沖大は魅力的な潜在能力を持つている

島袋

法経学科の島袋隆志です。キャリアデザイ

ン入門」「企業実習」「沖縄経済企業論」を主に担当

するということで着任しました。専門は人材教育、

人事労務管理で、中小企業の人材の在り方、賃金、

労使関係などを研究してきました。

後期から始まる「沖縄経済企業論」では、企業の經

営者や自治体の公務公共組織などの人事労務管理

を担当している方を招いて学生と対話してもらいた

いと思っています。学生には、意識ある経営者にど

んどん触れてもらいたいという気持ちでいます。

私は高校を卒業してから、今まで言うフリーター、

当時はそういう言葉はありませんでしたが、東京の

飲食店などでアルバイトをしていました。その後、

沖縄に戻つて大学に入り、大学院に進みました。

学部では経済専攻で地方財政論を勉強していま

すが、大学院進学時に沖縄のことを考えていて、

沖縄が自分でやっていければ基地を選ばなくても

いいと、とにかく経済的に自立するためには何が必

要なのかを勉強をしたいと思いました。経済政策だけではなく個別の企業経営も重要な領域で、人材教

育や人事労務管理問題という専攻になりました。

吉井 国際コミュニケーション学科の吉井美知子です。もともとフランス文学を勉強しておりました。明大は東京でOLをやつたあと私もフリーターです。フ

リーランスでフランス語の通訳を。島袋 それは高級なフリーターです。(笑)

吉井 東京でやるよりもパリで生活したいということです。島袋 それは高級なフリーターです。(笑)

吉井 まだ文化学科で私が担当しているのは、二年生の算数と三年生の演習、それから四年生の実習に関わる前後の学びです。後期は、学生達が現場に出たときに戸惑わないように専門演習で指導させていただいていることになります。

島袋 私が三月までいた明治大学はお茶の水にあります。バブルの時に近隣の大学は多摩などに新しいキャンパスをつくっていました。明大はお茶の水に残つたままだつたのですが、学生を集め

2014年度 着任教員座談会

沖大は魅力的な潜在能力を持つている

成定 同じく法経学科に参りました成定洋子と申します。担当させていただいている科目は「沖縄の文化人類学入門」「問題発見演習」などです。

これまで、沖縄の文化変容や文化表象をめぐることに関してジェンダーやセクシラリティの視点から考へるということをしてきました。今後、軍事基地が沖縄にあつてそれがどのように変容してきて、それらと人々はどのように交渉している／してきましたのかということを、文化・ジェンダー・セクシラリティの視点から見ていきたいと思っています。

私は企業経験を五年したあと、文化人類学の社会人入学をしまして、第一の人生を歩み始めたのが二七歳のときでした。企業では販売促進・広報宣伝を経験したことで、いろいろな調査方法の中から文化人類学の参与観察、インタビュー調査というものに関心を持つようになつて、文化人類学の世界に入る

ことになりました。

吉井 その後、二回の転職を経たのち、一年半休んで東京へ留学、JICAモロッコ事務所で勤務中に博士号を取り、二〇〇八年から久々に日本に戻つて、三重大学で生まれて初めて先生と呼ばれる仕事に就きました。

この四月からこちらに移つてきて「国際協力論」をやつております。

吉井 「じつは」の話ですが、私はここに来る前年に金城中学校に席を置いていたのですが、沖大で働くことになりましたという話をしたら、体育の先生が「じつは」とか、英語の先生が「じつは」とか、「じつは」「じつは」なんですね。

成定 やはり地の利はあると思います。那覇にいるからこそいろんな人に来ていただけるというのがあつて、それは教育という形だけではなくて、地域研究所のようなものがいろいろあれば、行政でも民間企業でもないという立場で、それらをつないでいくようなことができるのではないか。そして大きな意味での社会貢献というものをそういう人達と一緒にやっていくことができるのではないか

かという気がします。

周りの話を聞いていても、もっと沖大にいる人達と一緒に動くようなことがやりやすい地の利を持つている、非常に魅力的な潜在能力を持つた大



池間 生子



吉井 美知子

池間 地の利やコンパクト性といい面を持つてははずなのに、何が足りないのでしょうか。

成定 いまあるものは活かすことができるような気がします。それから周りの力を借りたらいかなくて、学外の人と一緒に何かをしていく。

たとえば、社会資源としては大学には人が集まる空間があり、設備も整っている。そういうものをお貸しして、もっと会合も開けるだろうし、NPOがこの中で活動するということもあっていいのかなと思います。

吉井 やつてないんでしょうか。

島袋 明太はインキュベーションセンターがあつて、事務所を貸していました。

吉井 三重大学にもありましたよ。NPOもあつて、私そこの理事事をやっていました。

島袋 大学の中にいると、だんだんそれが普通になってしまふのかもしませんが、地域の人が大學に期待するのはすごく大きいと思います。

吉井 私は「沖縄大学」という名前にもつと価値を見出していくと思います。「沖縄大学って、とてもシンプルな名前ですね。これがですね、世界のいろんなところに行って「私は沖縄大学にいます」と言つたらすぐに通じてしまう、この素晴らしさ。私は三重大学でめちゃくちや苦労してきました。「三重って何?」って。この名前はもつと利用していくと思います。

池間 そういう観点はありませんでした。沖縄にいたら分かりませんね。

吉井 今年の三月にベトナムへ出張した時に「沖縄大学に移ると言つたら、「ぜひ協定結びたい」と言わされました。ベトナムの人達から見ると、沖縄は日本の中でも自分達に近いし、ベトナム戦争の時に沖縄からB52が飛んだということで沖縄の名前はよく知つていて、でも決してひどい負のイメージではないんですね。お互いにアメリカの被害者

でしょ、という視線で見てもらえることが多いので、関係は作りやすいと思います。

成定 私も「沖縄大学」と言つたらどこの国の人でも通じました。

池間 地の利があり、コンパクトであり、しかも世界に発信できる名前を持っている。

吉井 これは一つのブランドです。私がいま考えるのは、学生をたくさん集めないといけないというときにも、もちろんベトナムとか他の国から来てもうのもいいと思いますが、私が思つているのは、本土の人数の多い年代の人達、会社勤めを終えてまだ元気で、もう少し勉強してみようかというような人達を引っ張ってきてですね。これは文系ですから理数の基礎がない人達でもわかる授業だと思いますので、そういう人達に来ていただき。

そして一人でマンションを借りて通うよりも、シェアハウスに住んでもらつて、離島からの学生なんかも混じつたらすごく楽しいんじゃないかなという、そんなアイデアを持っています。以前の卒業生で、そういう方がおられたらしいです。学生と一緒に辺野古へ行つていたそうですが。

島袋 いわゆる団塊世代にはそういう問題意識の高い人、多いですね。

吉井 そうですね。私達の授業の中にそういう人が入るすごくいいんです。ものすごくいい。いろんな人が集まれば集まるほど学びが広がりますので、

ぜひそういう方に来てほしいなと。

事務局 これから「先生のところで勉強したい」という学生が現れると思うんですが、手の届く範囲で「こういふうに学生を鍛えたい」というのはありますか?

吉井 私はね、自分の頭でものを考え行動する人を育てたいと思っています。

池間 私もまったく同じです。主体的に学ぶっていうことですね。

吉井 世の中いろんな問題がありますけれど、基地なら基地というのを見ているんじゃなくて、基地なら人ごとのように見ているんじゃなくて、基地なら基地といふことを自分の頭で考えて、それが問題だと思ったんだつたら自分で行動に移せる人になつてほしい。

島袋 何が問題か、といつことを考えられるかどうかです。すごく分かれます。現象は共通してありますから、その中で自分にとつての問題は何なのかを考える力が重要です。

成定 問題発見演習です、ごいなと思ったのですが、

基地問題をテーマに選んだ人達が一番多かつたんですね。反対派も賛成派もいるわけです。そうしたらお互いが反対派の意見、賛成派の意見を聞けて良かつた、両方の意見を踏まえて考えることができたので、とてもよかつたと言つてくれて、他者の意見を聞くというとても大事なことを改めて教

えてもらいました。そこはもつと育てていつていのかなという気がしました。賛成派で新崎盛暉先生の本を全部読みたいと言つている学生もいる中で、いろいろな意見の人達が共に、基地問題を考える。そうすると単に賛成、反対という二項対立的な関係ではない形で、しぶとく考えていくことができるんじゃないかな。それが行動につながつていくんじゃないのか。彼らのいいところを伸ばしながら、私達も勉強させてもらうということができるような気がしております。

吉井 学生さんから学ぶことがじつは多くて、こつちは先生と言つて前に立つているけれど、実際は大変勉強させていただいております。

島袋 勉強はいつからでもできると思っています。

「何が問題か」ということに気づくのが早いか遅いかであつて、自分も早くから勉強に一生懸命だったタイプではありませんが、目の前の出来事に対して「これが問題だと認識した瞬間に知識として備えないといけない勉強はいくつかあるし、それをクリアした後に自分にとつての本当の問題、本当に勉強にアプローチできるということに早く気が付いてほしいなと思います。

池間 先ほど主体的に学ぶと言いましたが、先日、学生に制約なしのレポート提出を課したら、「何枚書くのですか」「預立ての見本はないんですか」といった質問で研究室を訪ねに来る学生が多かったです。いろいろ考え方させられました。小学校、中学校と長年勤めてきましたが、子ども達の先を見ていなかつたなということです。

島袋先生の「本当の勉強」ということを考えると、子ども達の周りにいる大人が、子ども達のために良かれと思ってやつっていることが、指示待ち症候群の大人にしているのかもしれない。立ち止まって考える必要があると思いました。

：それでは、私達四名は久しぶりに顔を合わせたので。

全員 来週、ご飯に行きましょう。

(構成 経営企画室)



成定 洋子



島袋 隆志

全員 来週、ご飯に行きましょう。

(構成 経営企画室)

金城 瞳希 (就職支援課)



北谷町役場の素敵な先輩方と(前列右:金城さん)

志良堂 かなさ (入試広報室)

2012年世界若者ウチナーンチュ大会で出会った、
ブラジルのシラドウさんと(右:志良堂さん)

浜比嘉 大祐 (施設課)



名古屋市の東山動植物園にて(右:浜比嘉さん)

私は26歳、沖縄市出身です。学生時代、サッカー部に所属しており、今でも同級生らと時々サッカーやフットサルをして、汗を流しています。サッカー以外のスポーツも全般的にするのも観戦するのも好きです。基本的に早く起きは苦手ですが、ワールドカップの期間中などは早朝から起きてテレビに釘付けになるほど、サッカーは好きです。いつの日か、ワールドカップを見るのが夢です。

学生時代や職場など、今まで様々な出会いがありました。その出会いの一つひとつが私の経験になりました。特に社会人になつてからの出会いは私にたくさんの影響を与えてくださいました。先輩方の働く姿を見ながら、いつか自分もこうなりたいと思うようになりました。先輩方の働き方を参考に、自分の日本での生活を有意義にするためのイベントを企画するサークルで、エイサー体験会と沖縄ツアーワーを行った際、海外や県外の学生から沖縄の文化・歴史を評価されたこと。

もう一つは、二年前に開催された世界若者ウチナーンチュ大会で、沖縄県外の学生から沖縄の文化・歴史を評価されたことです。そこで、沖縄大学の専任職員の採用試験を受けました。そして、この採用試験を受けたことで、私は沖縄大学の専任職員として採用され、施設課に配属されました。

2012年、沖縄大学法科大学院として卒業した浜比嘉大祐です。同年四月からは非常勤職員として学生支援課で二年間働いていました。そのたまたま私の姿を見て、「去年も見たことがある!」という方が見つかりました。それ以来、読谷村における第六次産業での基地跡地利用を研究したりました。また、沖縄と離れます、大学に対する母校愛について聞き取り調査もしました。

2012年、沖縄大学法科大学院として卒業した浜比嘉大祐です。同年四月からは非常勤職員として働いている中で、これからも学生と関わる仕事を続けていき、より多くの学生になりたいと思います。沖縄大学の専任職員の採用試験を受けました。そして、この採用試験を受けたことで、私は沖縄大学の専任職員として採用され、施設課に配属されました。

2012年、沖縄の若者の力を感じたことでした。こうして東京にいながらも、気持ちちはいつも沖縄を向いていました。ゼミでは開発教育、地域教育、高等教育論を専攻し、東京の人が沖縄に関心を持つためのワークショップを考えたりました。また、沖縄と沖縄ツアーワーを行った際、海外や県外の学生から沖縄の文化・歴史を評価されたことです。それらの経験で得たものを、沖縄大学職員としてもぜひ活かしていきたいと思います。

2014年度 新入職員紹介

浜比嘉 大祐

一 山内さんは今年沖縄大学を卒業されました。学生生活では、どんなことに一生懸命打ち込みましたか?

講義は休まず毎日出席しました。周りの友達といろんなことをするのも楽しめたのですが、「自分は将来何になりたいのか?」と常に考えてメリハリのある学生生活を過ごしました。

印象に残っているのはどういった授業ですか?

やはりゼミです。講義では普段「聞き手」ですが、ゼミでは自ら進んで発言をしたり、実際に自分の意見を述べる「話し手」になることで、自分の言葉で伝えることの大切さを学んだことが一番印象に残っています。

就活では、沖縄県が行っている沖縄振興特別推進交付金活用事業の一つ、海外ジョブトレーニングチャレンジ事業という制度でシンガポールとベトナムに派遣

一 山内さんが海外で出会ったうちなんちゅは、どのような姿に映りましたか?

澤山の人々に会いましたが、



職場の仲間と（中央が山内さん）

されました。そこで、海外で働いているうちなんちゅの姿を見て、刺激を受け、私も海外で働きたいと思うようになりました。周囲の友達といろんなことをするのも楽しめたのですが、「自分は将来何になりたいのか?」と常に考えてメリハリのある学生生活を過ごしました。主に動いていたことで、自ら開拓する力をつけ、英語などのコミュニケーション能力も得ることができたと思います。

海元北中城村が実施する南米派遣研修制度でも多くの沖縄日系人に出会い、沖縄人の誇りを忘れずに生きている彼らに学びました。

一 山内さんの現在の職場は、海外ジョブトレーニングでの研修先だったそうですが、そこに就職した経緯は?

ベトナムで研修先となつた「ベトナムスケッチ」は、日本人観光客向けのフリーパークの会社で、広告営業の研修を体験しました。なにぶん学生だったので「働く」という何をどうすればいいのかわからぬ日々でした。わからぬことが初めてで、当初私自身客様にアピールしました。もちろん、提案のスキル、営業の経験はなくとも「一生懸命話

一 社会人1年生ということになりますが、会社に勤めての感想は?

難しいところはお客様にい提案をすることです。ただ広告のスペースを売るだけでなく、どのようにしてクラ

一 山内さんの現在の職場は、海外ジョブトレーニングでの研修先だったそうですが、そこには就職した経緯は?

ベトナムで研修先となつた「ベトナムスケッチ」は、日本人観光客向けのフリーパークの会社で、広告営業の研修を体験しました。なにぶん学生だったので「働く」という何をどうすればいいのかわからぬ日々でした。わからぬことが初めてで、当初私自身客様にアピールしました。もちろん、提案のスキル、営業の経験はなくとも「一生懸命話

一 社会人1年生ということになりますが、会社に勤めての感想は?

難しいところはお客様にい提案をすることです。ただ広告のスペースを売るだけでなく、どのようにしてクラ

卒業生インタビュー

自分の言葉で伝える 山内 燐さん

やまうち たすく
ベトナムスケッチ
Vietnam Sketch CO.,LTD
編集部所属
(2014年3月沖縄大学法経学部卒)

なかでも印象が強かったのがシンガポールで沖縄料理屋を経営している坂田さんという女性でした。彼女は明るくて、女性の中でも方言を交えて話したり、とにかく面白い方でした。魅力的なと感じたのは、沖縄人の明るさ、いい加減の力の入り具合。でも仕事をするときは厳しい人で、スタッフや仲間の絆を一番に考える人! そういう印象を持ちました。彼女の生きざまがものすごくかっこいいなと感じて、海外で働きたいと思う様になりました。とにかく人生を樂しんでいましたし、辛いことも樂しさに変えてしまうような彼女に出会ったことで、すごく考えに幅が出てきました。

一 言葉も文化も異なる外国の人と一緒に働くことに、戸惑いはありませんでしたか?

ベトナムで働く彼らがどういう夢をもち、また、どのような不満を抱えているのか沖縄からベトナムに行くまでは想像ができませんでした。しかし、ベトナム人の彼らと一緒に働く機会を得ることで、日本人である自分たちと変わらないことがわかりました。仕事に対する責任やチャレンジが与えられ、成長していく夢や悩みや不満も共有できることは人生の中での宝物であると思います。

一 仕事を終えてからも、勉強短い期間で会社のムードメーカーとなり、採用ということになりました。そのアグレッシブな姿勢と行動力で2か月という短期間で会社のムードメーカーとなり、採用ということができて、学生のうちにこのような会話を味わえて幸せだと思いました。そのアグレッシブな姿勢と行動力で2か月という短い期間で会社のムードメーカーとなり、採用ということができて、学生のうちにこのような会話を味わえて幸せだと思いました。そのアグレッシブな姿勢と行動力で2か月という短い期間で会社のムードメーカーとなり、採用ということができて、学生のうちにこのような会話を味わえて幸せだと思いました。

一 仕事を終えてからも、勉強短い期間で会社のムードメーカーとなり、採用ということができて、学生のうちにこのような会話を味わえて幸せだいました。そのアグレッシブな姿勢と行動力で2か月という短い期間で会社のムードメーカーとなり、採用ということができて、学生のうちにこのような会話を味わえて幸せだいました。そのアグレッシブな姿勢と行動力で2か月という短い期間で会社のムードメーカーとなり、採用ということができて、学生のうちにこのような会話を味わえて幸せだいました。これは、崔珉寧先生が口酸っぱく言つていました。学生の時は意味がわからなかつたのですが、仕事をしていく中で「発言」をすることが「存在」している証明になり、組織の一員として認められるきっかけとなる道具だと自分がなりに考へることができます。

3年間はベトナムでしっかりと働きます。その後、沖縄に帰つてベトナムでの経験を生かして、沖縄と海外で働ける、これから若い沖縄の同世代の人たちの目標となれるようになりますか?

沖縄で会社を設立し、いろいろな国の人たちが働ける環境を創り、そこに沖縄の若者を混ぜて国際色豊かな人材を育て、世界から愛される沖縄県をみんなで創つていただきたい。そして、沖縄県を元気な島にしていきたいです。

■ インタビューを終えて ■

イアント(お客様)の売り上げに貢献できるのかということでお客様のよき相談相手になります。毎日仕事が終つてから、プレゼンの練習をしたり、弊誌の特徴を覚えたりとお給料をもらう大変さを痛感しています。

ここまで大きく役に立つてることは、「とにかくしゃべる」ということです。これは、崔珉寧先生が口酸っぱく言つていました。学生の時は意味がわからなかつたのですが、仕事をしていく中で「発言」をすることが「存在」している証明になり、組織の一員として認められるきっかけとなる道具だと自分がなりに考へることができます。

— 最後に、お世話をなつた先生へ一言いただけますか。

ここに大きな役に立つてはいることは、「とにかくしゃべる」ということです。これは、崔珉寧先生が口酸っぱく言つていました。学生の時は意味がわからなかつたのですが、仕事をしていく中で「発言」をすることが「存在」している証明になり、組織の一員として認められるきっかけとなる道具だと自分がなりに考へることができます。

を送っています。

134号

「前号からのつづき」

三子どもと寄り添う暮らし

四十代は寿町ですとやつていていたんですけど、その寿町で日雇いのおじさん達が子ども達に襲われてしまう「浮浪者殺傷事件」というのが起こりました。中学生達、あるいはもう少し大きな子達が、日雇い労働のおじさん達があぶれ路上で寝たり公園のベンチにいるところを殴る蹴るをやつて肋骨を折ってしまう、亡くなつた人が出てしまう。

その子達が捕まつて、当時の新聞は大変刺激的なニュースとして紙面に出すわけですけど、どういう子達かというと、学校の中で排除された子達なんですね。学校に自分達の居場所がない子ども達なんですよ。英語なんかの授業のときに先生が指すとすると、彼らを抜かすんですよ。お前読みないんだから後ろよろしくという感じでしょ。学校に行きたくなくなつちやうん

生活をしてる日雇い労働者のおじさん達を、自分達が攻撃をするターゲットにして殴る蹴るをするわけです。そして一人の方が亡くなつてしまつという大きな事件になつてしまつた。

はつきりしていたことは、寿町に住んでる子達は誰一人参加していないんです。僕はすぐにそれを断言したんですね。けれど、「マスメディアは取り上げてくれませんでした。『絶対にない』と思います」と言つたんですけれど。なぜかと言うと、日雇いのおじさん達と本当に仲良しなんでですよ。よく知つてるんです。

生活(暮らし)の思想 野本三吉という生き方 ～生きること、それが僕の仕事～

加藤彰彦先生 最終講義要約(中編)

1941年 東京生まれ
2002年度 沖縄大学赴任(人文学部教授)
2010年度 沖縄大学学長(2013年度まで)
2014年4月 沖縄大学名誉教授

ですね。だから彼らは「教室の失業者だよ」とって言うんですね。それであぶれちやつて、先生に反抗しても退学させられちやうだけですから、大人に反抗したいと思つていた。社会の中で落ちこぼれて生活をしている日雇い労働者のおじさん達を、自分達がけなかつた方達にエネルギーをぶつける、そうなつたといふことですね。

この構造がよく見えてきて、共に暮らしている中から一緒に何かしようというのが出でてくると思って、この寿町では子ども達が満足に食事もとつていませんでしたから子ども達が集まって自立のためのサークルを作つていく、こういふ運動が始まります。

僕はその中で子ども達と付き合いたいなあと思いました。教室の中でも失業している子ども達が集まつて自立のためのサークルを作つていく、こういふ運動が始まります。

僕は児童相談所で仕事をすることになります。児童相談所に配置転換をお願いして、四十代は児童相談所で仕事をすることになります。

子ども達は本音で話せる人を中心にいるんだよね。だけどなかなか本音で話す場もチャンスも人もいなくて、はけ口がなくて苦しんでいるといふことはありますね。大概そういうのが実態だと思うんです。

例えば子ども達が集まる場所で一緒になつて読むんですけど、全然読めないんですけど、一緒になつて読むながら説明してあげるわけですね。お酒を飲んだとか

うするか。変えられないんだよね。やっぱソーシャルワークではないと個人の気持ちを少し広くしてあげて、こんなこと

に寝たりするわけですが、僕も時々招かれるようになつて、「児童(児童相談所)のおじさんは食べ物を持って来いよ」と言うので、何が好きかと聞いて食べ物を持って行つてしまつた。児童相談所に子ども達が集まるのではなく安心して行けるような場所が欲しいと言つて、児童相談所を作つたばかりの一年を貸して、町内会の一室を貸して、そこで集まれる場所をいくつか作つていつたんですね。

その頃、ソーシャルワーカーは恨みつらみから始まるんです。自分の親、学校の先生の悪口がわーっと延々と続きました。こんなに恨みを持つていて食べ物を持つて行つて一緒に食べたり飲んだりおしゃべりするんですけど、大概話をぶつける、そうなつたといふことです。

それからアルコール中毒の人達が集まつて自立のためのサークルを作つていく、こういふ運動が始まります。

僕は児童相談所で仕事をすることになります。児童相談所に配置転換をお願いして、四十代は児童相談所で仕事をすることになります。

子ども達は本音で話せる人を中心にいるんだよね。だけどなかなか本音で話す場もチャンスも人もいなくて、はけ口がなくて苦しんでいるといふことはありますね。大概そういうのが実態だと思うんです。

例えば子ども達が集まる場所で一緒になつて読むんですけど、全然読めないんですけど、一緒になつて読むながら説明してあげるわけですね。お酒を飲んだとか

うの思想というものをちゃんと持つたなといふことが一体どういふ意味を持つのかということを感じて、このことと田中正造がやろうとしていたことが重なつてくるんですね。

その頃、ソーシャルワーカーは恨みつらみから始まるんです。自分の親、学校の先生の悪口がわーっと延々と続きました。こんなに恨みを持つていて食べ物を持つて行つて一緒に食べたり飲んだりおしゃべりするんですけど、大概話をぶつける、そうなつたといふことです。

それからアルコール中毒の人達が集まつて自立のためのサークルを作つていく、こういふ運動が始まります。

僕は児童相談所で仕事をすることになります。児童相談所に配置転換をお願いして、四十代は児童相談所で仕事をすることになります。

子ども達は本音で話せる人を中心にいるんだよね。だけどなかなか本音で話す場もチャンスも人もいなくて、はけ口がなくて苦しんでいるといふことはありますね。大概そういうのが実態だと思うんです。

例えば子ども達が集まる場所で一緒になつて読むんですけど、全然読めないんですけど、一緒になつて読むながら説明してあげるわけですね。お酒を飲んだとか

うの思想というものをちゃんと持つたなといふことが一体どういふ意味を持つのかということを感じて、このことと田中正造がやろうとしていたことが重なつてくるんですね。

その頃、ソーシャルワーカーは恨みつらみから始まるんです。自分の親、学校の先生の悪口がわーっと延々と続きました。こんなに恨みを持つていて食べ物を持つて行つて一緒に食べたり飲んだりおしゃべりするんですけど、大概話をぶつける、そうなつたといふことです。

それからアルコール中毒の人達が集まつて自立のためのサークルを作つていく、こういふ運動が始まります。

僕は児童相談所で仕事をすることになります。児童相談所に配置転換をお願いして、四十代は児童相談所で仕事をすることになります。

子ども達は本音で話せる人を中心にいるんだよね。だけどなかなか本音で話す場もチャンスも人もいなくて、はけ口がなくて苦しんでいるといふことはありますね。大概そういうのが実態だと思うんです。

例えば子ども達が集まる場所で一緒になつて読むんですけど、全然読めないんですけど、一緒になつて読むながら説明してあげるわけですね。お酒を飲んだとか

僕の中では思想化すると表現していますが、このことが一体どういう意味を持つのか、何が変わればこれは変わつていくのかっていうことが少し見えてきた感じがしました。

記録つてすごく大事だなということで、この頃は帰つたら必ず記録。誰かがしゃべつてくれた言葉一つひとつにものすごい意味があるんですね。一人の少年がうなずいていたとか、そこで泣いていたとか、それにものすごい意味があるものですから、それを記録してどうしてあの子はそこで泣いたんだろうとか、どうしてわざとあんな質問をしたんだろうかと考えていくと、その背景に暮らしがあるんですね。そのときは生きている生活が後ろ側にあって、その生活がそれを言わせている、あるいはそう感じさせている。絶対人のことを信じないというのではなくて、その人だけじゃなくてその裏にある暮らしがそれを生み出しているということが見えてくる。そうすると一人の個人の行動だけではなく、その裏側の暮らしをどう記録するかというところに移つてくるということがありました。ですから記録するというのが僕の中ではものすごく大事な要素として出てきました。さらに生活とか暮らしというのがものすごく重要な意味を持つんだなあと思つたんですね。

その頃、僕は何回も体を壊しますけれども、腰痛もひどいんですよね。子どもの家に行くときいろいろなお土産を持って行くんですよ。僕は重いものを持つて。あの子はこういうものが好きだよなと、食べ物はもちろんおもちやとか本とか絵本とかいっぱい持つて行く。リュックと両手にいっぱい持つて「玉手箱！」って出しながら一緒にやつてたんですけど、それが腰に負担をかけちゃいますして、伸びないというか曲がらない。医者にしようつちゅうですが治らないんだよね。手術すると危ないということもあって、そのときに辞めようかどうしようか悩んでいました。ちょっと無理で。でも不思議なことにみんな気ががつかないんです。今はみなさんもう気がついちゃうかもしれません、熱が三十八度三十九度あっても仕事に行つて相談にものつているんです。熱いから水もがぶがぶ飲むんですけど、誰も気がつかないで、寒い冬に僕は熱いから腕まくりをしているんです。元気だねえ腕まくりをしているなんて、と誰も気づかない。僕は言わないからね。とにかくいろんなことがあって、曲がつちやつたきり伸びないです。子ども達の施設を訪ねて行くときも曲がつたままに行くわけです。何やってるんだよー冗談なの

四 実践的研究は可能か

かと言われて、いやいやいやとか言つて椅子に座つて話ををして、そこに入所させたり色々働いていたんですが、これはもうもたないと自分でも思つて、辞めるつもりでおりました。

のとき言つたんですよ。そしたら先生方は面白い発想だなつて。ただそれはすぐにできることではないし、なかなか教員の採用は難しいから落ちたとしても仲良くやつていましようね、という話だったので「はい、よろしくお願ひします」と言つたら、三月の中旬ぐらいに決まつちやつたつていう知らせがあつて大騒ぎになる。

ながら自分達のことを語りたいらっしゃいます。そういうものを感じたのですから、現場とつなぎたいと思つて地域でいろんな活動をしました。

具体的に起こっている事実から何を見つけ出し学んでいくか、そしてどう社会を変えていけるかということが見えるのが社会臨床です。これが僕のソーシャルワークから始まつた一つの流れの結端だと思って、横浜市立大学にいた十年間は毎週社会臨床研究会をやつておりました。昔、宇井純先生が東大で公害原論の講義を夜やつておられたんですけど、あの晩には公害の現場の方達が全国から集まつてきて東京大学で講義されたんですけど、この横浜社会臨床研究会というのは横浜の中にいるいろんなところで働いていらっしゃる方達に来てもらつて、自分の体験を語り合う、そしてそれをみんなが共有するということをずっとやつていたんです。



横山正見さんの司会進行

沖大14年 ～そして未来へ

桜井国俊教授 最終講義要約(後編)

1943年 静岡県生まれ
2000年度 沖縄大学赴任(人文学部教授)
2004年度 沖縄大学学長(2009年度まで)
2014年4月 沖縄大学名誉教授

ズムの発祥の地です。沖縄はこれから基地なしに暮らしていくのかという時に、この素晴らしい自然を活かしたエコツーリズムというのがあると思うんです。本土の観光資本に食い荒らされるのではなく、自分たちの手作りのエコツーリズムをやっていく。その見本を我々は自分の目で見ようとコスタリカへ行きました。

(前号からのつづき)
三 コスタリカへスタディーツアーア

それから私は現場で物事を考えるということを学生や沖縄の市民の方と一緒にやる必要があると考えまして、二〇〇四年の三月にコスタリカへスタディーツアーに行きました。私自身はコスタリカには十回ぐらい行っているんですが、学生や市民の皆さんと一緒に行ったのはこの時が初めてです。沖だから十一名の学生、今日司会をしていただいています我如古盛修さんも当時学生で参加され、教員は三名、そして十七名の沖縄の市民の皆さんのが参加されました。

コスタリカは日本よりも経済的にずっと貧しい国です。しかし日本と同じように軍隊を持たない憲法がある国です。軍隊に使うお金を教育や保健に使っている学校も見学しました。実際に自由にのびのびとしている。コスタリカのすべてがいいわけではありませんが、多くのヒントを与えてくれる所でした。

そしてコスタリカはエコツーリ

書館長と役職が長かつたのですから、この十四年間で一番残念なのはゼミを持つ機会が限られています。授業だけでは面白くない。学生と接することが出来るのはゼミなんですね。

沖縄大学は韓国の聖公会大学と提携していますが、その聖公会大学から来ていた二人の学生も一緒に廣島で交流したこともありました。広島修道大学も提携大学です。この提携大学と交流するということを含めて、沖縄大学には本土から來る学生だけではなく海外からの学生が入ってきて異文化を体験できるという良さがあります。う、そういう異文化交流は非常に大事です。

五 沖縄の「環境アセスメント」批判
ところで私の専門分野は途上国環境問題、水処理、そして環境アセスメントですけれども、その環境アセスメントについて沖縄では

考えざるを得ない事態でした。沖縄は日本で一番のアセスラッシュ県です。新石垣空港、泡瀬、辺野古、高江、那覇空港内第二滑走路、いたるところにマイナスが起きたから問題が多い。アセスといふのは将来の世代のためにきちんと環境を残す制度です。この開発をしながら環境を守る制度なんですね。しかし沖縄のアセスがこんなにザルですと、沖縄の未来はもう守れない。アセスが専門の私からすると、こんなにアセス制度がガタガタになるところを目の前に見ていて黙つているわけにはいかないで、様々な発言をすることになりました。また私は、ISO14001を取ろうとなつたことから「環境概念」という授業を持ち、さらにはアセスメント論」という授業を持つことになりました。沖縄は文系セスがこういう状況なので環境アセスメント論」という授業を持つことになりました。沖縄は文系の大学です。環境アセスメントの専門家を育成するためには理系の科目がないと無理なんですね。ですからアセスメントの専門家を育てることが目的ではなくて、変なアセスが出てきたらこのアセスはおかしいんじやないかと意見が言える市民、いい加減なアセスが出てきたらもつともとまどなアセスをやれ、そうして説明ができないということをきちんと言える市民になつて欲しかったのです。

六 沖縄大学創立50周年事業
さて私は学長として二期六年務めさせていただきました。その任期の中でも、二〇〇八年六月十日の創立50周年の記念事業では全国でもユニークな50周年誌「小さな大学の大好きな挑戦」(高文研)を発刊し、それから新沖縄大学宣言を出すということがありました。

七 沖縄環境ネットワークでの市民活動
私がこの間やつてきてとても大事だったのは市民活動です。沖縄環境ネットワーク、これは宇井先生が中心になつて沖縄の環境問題に取り組んでいる皆さんが一九九七年に立ち上げたのですが、私は二〇〇〇年に沖縄に来てから参加しました。リオで国連環境会議が開かれた十一年後、この間に世の中は前に進んだのかどうかという国際会議リオ+10が二〇〇二年九月に南アフリカのヨハネスブルグで開かれました。これにも私は沖縄環境ネットワークを代表して参加しました。そ

七日、私はその時入院中でございましたが、病室のテレビで辺野古古

埋め立てを承認する仲井真知事の記者会見を本当に歎息しながら見ておりました。辺野古埋め立て申請、これを今までのアセスからするとY-e-sということは有り得ないんですね。知事自身が環境アセスメントの評価書について五百七十件問題がありと指摘しているんであります。埋め立ての申請書でこれらの問題点はクリアされていないですかね。しかし沖縄のアセスがこんなにザルですと、沖縄の未来はもう守れない。アセスが専門の私からすると、こんなにアセス制度がガタガタになるところを目の前に見ていて黙つているわけにはいかないで、様々な発言をすることになりました。また私は、ISO14001を取ろうとなつたことから「環境概念」という授業を持ち、さらにはアセスメント論」という授業を持つことになりました。沖縄は文系セスがこういう状況なので環境アセスメント論」という授業を持つことになりました。沖縄は文系の大学です。環境アセスメントの専門家を育成するためには理系の科目がないと無理なんですね。ですからアセスメントの専門家を育てることが目的ではなくて、変なアセスが出てきたらこのアセスはおかしいんじやないかと意見が言える市民、いい加減なアセスが出てきたらもつともとまどなアセスをやれ、そうして説明ができないということをきちんと言える市民になつて欲しかったのです。

八 「環境と軍事基地」
月には、琉球大学の藤田陽子さんが代表をされている科研費プロジェクトに私も参加して、「環境と軍事基地」公開シンポジウムをやりました。この中でいろいろ議論がありました。なかばバツしかなに無理矢理マルにするということが起きている。やんばるは世界自然遺産登録に値するわけですが、辺野古の海を埋めてしまつたら自然遺産登録はできないことになるわけです。これは未来世代に対して説明がつかないのではないかと考えています。

生物多様性条約CBD(Convention on Biological Diversity)の締約国会議COP10に沖縄大学の地域研究所と多くの沖縄の市民と共に参加させていただきました。沖縄とアメリカは政府同士で色々情報を取りとりしていると思います。しかしそれに対抗する形で、われわれ民衆レベルでの、あるいは研究者レベルでの情報交換というのも大事だと思うんです。

いう理念を出しています。これをさらに発展させて地域の未来を共に創っていく作業に教員も職員も学生も参加する、その中で学生に育つ第一は地球市民・地域市民が共に育つ。教育育てるという上から目標達いたしました。三つの柱があり、第一は地球環境・地域環境に貢献する教育環境、やはり沖縄は環境あってこそということです。第三は其創力。従来の「キヨウソウ」力は競い合つて他人を蹴落として自分がトップになる「競争」力ですが、自分とは意見の違う他人と対話をしながらより良いものを創つていく「兵創」力を育んでいこうという教育目標を設定しました。さらにこの本館ビル、同窓会館をつくることもできました。

八 「環境と軍事基地」
月には、琉球大学の藤田陽子さんが代表をされている科研費プロジェクトに私も参加して、「環境と軍事基地」公開シンポジウムをやりました。この中でいろいろ議論がありました。なかばバツしかなに無理矢理マルにするということが起きている。やんばるは世界自然遺産登録に値するわけですが、辺野古の海を埋めてしまつたら自然遺産登録はできないことになるわけです。これは未来世代に対して説明がつかないのではないかと考えています。

生物多様性条約CBD(Convention on Biological Diversity)の締約国会議COP10に沖縄大学の地域研究所と多くの沖縄の市民と共に参加させていただきました。沖縄とアメリカは政府同士で色々情報を取りとりしていると思います。しかしそれに対抗する形で、われわれ民衆レベルでの、あるいは研究者レベルでの情報交換というのも大事だと思うんです。



新崎誠実さんのピアノ演奏

九「復帰40年の節目にあたつた」
さて、二〇一二年は「復帰40年」の節目でした。その節目にあたつて、基地経游に頼らずに我々の足で食べていける、自然を使い潰すのではなくて後の世代にきちんと渡せる胸を張って説明できる「内発的発展」のシナリオを模索する作業をこの間続けてまいりました。その一つの中間成果という形で取りまとめたのが『琉球列島の環境

強く交渉しています。でもアメリカは金がないからダメだと言つてゐるんすけれども、我々が沖縄の問題を考えるときに韓国の事例は非常に参考になると思うんですね。「この日米・韓米地位協定の解釈に於ける差異を検討しつつ、今後予定される返還米軍基地において、いかに円滑に環境回復を実現するかについて、韓国での先行事例を踏まえた提言を行う」と三つほど提言させていただきました。

十 加害の歴史を踏まえて未来を見据える

お隣の韓国と日本は、国との関係では非常に悪い状況にあるわけですが、この間展開してきた市民レベルの活動があります。沖縄は沖縄戦でとんでもない悲惨な体験をしていますが、アジアの国々から見れば日本的一部として加害の側であったわけです。その日本の一歩としての加害の歴史をきちんと踏まえることがとても大事だらうと思うんですね。前戦争の時に朝鮮半島から一万名とも言われている朝鮮人軍夫」と呼んでいた男性たちをやりやり連れてきて働かせた。姜仁昌さんは阿嘉島に連れてこられて大変悲惨な体験をなされたわけですが、その体験をお聞きしました。それから昨年は「従軍慰安婦」と言われる方のお一人李守山さんをお招きして彼女の辛い体験をお聞きしました。

十一 文化活動の展開

それから文化交流活動ももっと必要じやないかということで、二〇一〇年この同窓会館でチョ・ソンジンさんのピアノリサイタルを開きました。当時の幸地同窓会長と同窓会の皆さんのご尽力でこの本館ビルを造り、その中に同窓

問題』(高文研)です。「復帰40年の節目にあたつての地域研究所共同研究班の作業です。これは奄美から八重山まで琉球列島の各地で活動する人々が執筆することにございました。そして二年間で、二十数回にわたる議論を踏まえて取りまとめたものです。

十二 MDGからSDGへ
これまでの話ですけれども、世の動向として皆さんに知つていただきたいのがMDGからSDGへという流れです。二〇一〇年に国連は「ミレニアム開発目標」(M

会館を入れ、その同窓会館にグランドピアノを置こうじゃないかと。いうことで、その構想を台湾で活

動する人々が執筆することにございました。そして蔡さんのご寄付で、皆さんの目の前にありますこのグランドピアノをヤマハから購入いたしました。このピアノは私の旧友の力添えで良いピアノを選んでいただきました。ヤマハの当時の岸田勝彦会長のお力添えもいたたいて、東京音楽大学の岡田敦子教授に実際に弾いていただき一番いい音色のピアノを選びました。その時には世界的な調律師と呼ばれている村上輝久さんが立ち合つてくださいました。建築家の真喜志好さんもヤマハの音響部門の責任者と意見交換して、この同窓会館は音楽ホールではないんですけども、どうすればグランドピアノを聴くのによい環境を作れるのかというアドバイスを受ける中で選んだピアノでございます。

十三 そして未来へ

結論でございます。沖縄社会はどうしたらいいか。それを私はどう考へているのかをお話したいと思ひます。

本日は、私の皆さんに対する感謝の気持ちを表したいということでお三曲お贈りしたいと思います。このピアノを選ぶのに協力いたしました岡田先生に選んでいた二曲として活躍されている新崎誠実さんが弾いてくださいます。後ほど聴いていただこうと思います。

DG)を作りました。これは主に途上国をここまで引き上げたいという目標です。この目標年は二〇一五年と目前に迫っています。目標が達成できているかどうか。安全な飲み水を供給するという目標はまだ十分ではないですが、達成しました。トイレの方は全く達成できています。

その後をどうするのかというので、二〇一二年に開催されたリオ+20で二〇一五年以降の目標を作らなくちゃいかんと世界が合意しました。その目標のタイトルは「持続可能な開発目標」(SDG)です。途上国だけの目標ではなく、先進国も含めた国際的な目標です。この目標も定めようとしています。この目標を定める議論に私も参加しています。

特に私が沖縄発でやらなければならぬと思っているのは、島の開発の目標です。島というのは非常に脆弱い。この島は水がありません。水がない中で観光客一千万人を目指しているのは本当に大丈夫なのか、別のシナリオはないのか考

え直してみる時期ではないかと思うのです。沖縄は亜熱帯の島です。島々との連帯が必要です。沖縄という島には日本が抱えている問題が集約されています。沖縄、日本、世界、非常に厳しい状況になつてていると思うのですが、これからは一市民としてより良い世界にするための活動を、平和活動、環境保全活動を皆さんと共に私も参加していきたいと思います。沖縄、日本、世界、非常に厳しい状況になつてていると思うので、これからは一市民として



沖縄環境ネットワークから花束贈呈

ると思うんですね。

この沖縄で暮らしをさせていた

だいた十四年というのは、私に

とっても実に刺激的で有意義な年月

でした。この有意義な年月を送

ることができたのは本当に多くの

人々のおかげで、改めまして感謝

したいと思います。

沖縄の我々にも対等な発言権があ

るということ、これがあらゆる場

面で言われる必要があります。

繰り返しになりますが、何より

も、私は沖縄へ来るきっかけを与えてくれた宇井純先生に感謝して

います。今日、この会場の入り口に

宇井先生の奥様・宇井紀子さんか

ら大きな花が送られてきましたけ

れども、宇井先生はあつとう間

にあの世に逝かれてしまったので、

私のありがとうという気持ちを表

す機会がなかつたことがとても残念です。私は沖縄に来て多くの人々と出会うことができ、そして

素晴らしい妻に出会うことができました。沖縄、日本、世界、非常に厳

しい状況になつてていると思うので、

すけど、これからは一市民として

より良い世界にするための活動を、

平和活動、環境保全活動を皆さん

と共に私も参加していきたいと思

いますので、どうぞよろしくお願

いします。(会場拍手)

言語学に興味を持つたのは、高校時代、チョムスキーに出逢ったことによる。言語は文化の基礎であるとか、言語はコミュニケーションのために存在する、などと言われてきたのだが、彼は、言語と生物学的能力の一つであると述べた。ヒトの子どもなら牙ではなく歯は生えてくるのと同じようだ。ヒトの子どもは、言語を持つているのはヒトという生物の特性だと言うのである。もちろん言語は文化と深い関係があるだろうし、人と人のコミュニケーションにこれまで役立つものはない。しかし文化や社会といつた視点からの言語研究は、言語それ 자체では

what you did... (あなたがしたことを私が知っているつていうことをあなたは知っているわね) 文

の中に文を埋め込む操作が再帰なのである。原理的にはこの操作を無限に繰り返せば無限の長さを



西 泉

国際コミュニケーション学科
准教授



なくいわば外からのアプローチである。言語そのものを研究しようとするなら、ヒトの脳内に言語に関するシステムが存在するという前提で、言語を解明していくというアプローチが必要なのである。

さて、ヒトの脳内に存在する、言語にかかる計算システムとは具体的にどのようなものか？ その一つと考えられるものに、再帰性 recursive-ness がある。昨年ヒットしたノーラ・ジョーンズのアルバムに Miriam という曲が入っている。自分のカレシと戯れられた女性がその女性に対しても、女性がならぬがら唄う歌詞の一

この研究に具体的な目標があるわけではない。自然界をより良く知ろうという自然科学者の興味と欲望があるのみである。その対象が言語という自然科学の対象としては考えられていないかったものであるという、取付きにくさがあることは否定しない。

さて、今はどうでしょう。学生部前にはフリースペースが設けられ、歓談や就職活動の拠点、さらには友人との弁当を囲む昼食の場所に

自然科学としての言語学

もなつたりする、まさに自由な場所となっています。それによって学生が集い、学生の表情を見渡すことのできる環境となりました。

学生支援課の第一歩が「学生の存在を感じること」であるならば、そういう環境がそこに存在するのには、私自身が歳をとつたせいもあるかもしれません、学生支援課の職員として嬉しく感じることであります。

少年時代によく遊んだ路地、大人になって訪ねてみると思つたほど幅広くなく、こんなに小さかつたんだと思うのは、いわゆるノスタルジー、今の本館が狭く感じるのもいつの日かやつくるのでしょうか。

まあ、私の身体は1年生の時に比べ、だいぶ横幅が広くなりまして・・・いつの日かヤセタルジー。



旧本館の学生部



た。とてもゴチャゴチャして、狭苦しい中で窮屈に業務をしていたのを思い出します。それでも建設当時は広く感じたのでしょうかね。学生の憩いの場は学生部のスペースではなく、学生は事務手続きの所用や通り道で立ち寄る程度の場所でした。

さて、今はどうでしょう。学生部前にはフリースペースが設けられ、歓談や就職活動の拠点、さらには友人と弁当を囲む昼食の場所に



(学生支援課 上原将司)

次回は国際交流室の前大梨瀬さんの登場です。海外事情に精通した彼女、どのような話が飛び出すのでしょうか楽しみです。

次回は国際交流室の前大梨瀬さんの登場です。海外事情に精通した彼女、どのような話が飛び出すのでしょうか楽しみです。



HabuBoxにてゼミ生たちと（左から2人目小野啓子教授、中央は名嘉太一さん）

法経学科テーマ演習小
ゼミの今年度のテーマ
は、自分たちの足で歩いて

魅力を紹介することを中心とした。取材と文章はゼミ
の学生たちが担当。美しい
ビジュアル（写真など）と
読みやすい文章で、地域の
魅力を紹介することを心

わがゼミナール

実践を通して学ぶ：
地域の情報をウェブ発信！

法経学部
小野 啓子 ゼミ

見つけたおもしろい地域
（那覇とその周辺）の情報
を、ウェブで広く発信する
ことです。地元の人にも
知つてほしいし、「おもし
ろうなので那覇（沖縄）
に行つてみたい！」と思つ
てもらえるような情報發
信が目標です。

具体的には、5月から
「那覇ウォーカー+（プラ
ス）」(<http://nahawalker.wordpress.com>) という

タイトルで、ブログを始め
ました。取材と文章はゼミ
の学生たちが担当。美しい
ビジュアル（写真など）と
読みやすい文章で、地域の
魅力を紹介することを心

かけています。始めて2ヶ月で、更新も思ったより
ゆっくりですが、日本だけ
でなく、アジアや欧米から
のアクセスもあるので励
みにしています。

グローバル化・IT化
が加速度的に進む一方、10
年前にはできなかつたこ
と（自分たちのメディアに
よる高品質なウェブ情報
の発信）が簡単にできるよ
うになりました。私たちを
取り巻く状況は大きく変
化してお、日本のような
工業国では単純な事務作
業の多くは機械（コン
ピュータ）に取つて代わら
れるようになります。だか
らこそ、若い世代は機械に
はできないことを身につ
けていかねばなりません。
オリジナルなコンテンツ
やアイデアが重要なことにな
ります。企画力・編集
力が必要なこと。ITを味

方に付けて親しんでいく
こと。そんなディスカッ
ションをしながら、演習形
式でゼミを運営していく
す。

上の写真は先日、ゼミ一
同でオリジナルTシャツ
の沖縄ブランドとして知
られるHabu Boxに
伺い、アートディレクター
の名嘉太一さんを取材さ
せていただいた時のもの
です。沖縄の多彩でローカ
ルな文化をモチーフにし
た沖縄発ビジネスとして、
リアルで刺激的なお話を
聞かせていただきました。
名嘉さんが手に持つてい
るのは、小野ゼミで作成し
た沖縄大学Tシャツのサ
ンプルです。後期は沖大T
シャツのデザイン製作
を行ふ予定です。その過程
もブログにアップしていく
りますので、ぜひご覧くだ
さい。

ブログ「那覇ウォーカー+」



左から大城達司施設課長、森田泰弘事務局長、島村聰准教授、野原実さん、
山代寛学生部長、佐喜眞常務理事

6月末に3名の学生が入
居し、まだ日は浅いですが、
の文化に触れたり、烟も使
くる沖大生に使ってもらえ
ればうれしい。伝統行事が
ソードを紹介してください
り、「この学生シェアハウス
紹介で八重瀬町富盛出身の
福祐文化学科島村聰先生の
提供いただいた一軒家です。
4月22日に行われた感謝
式贈呈式で野原さんは、か
れていた苦学生時代のエピ
ソードを紹介してください
り、「この学生シェアハウス
を離島や県外から入学して
くる沖大生に使ってもらえ
ればうれしい。伝統行事が
盛んな富盛の集落では沖縄
の文化に触れたり、烟も使
えるので地域の生活を楽し
んでもらえるのでは」と話
しておられました。



入居した一期生3名

富盛学生シェアハウス 運営スタート

礼申し上げます。
学生支援課では、あと数
名の入居希望者を募集して
おります。

本土出身の横沢大喜君
(福祉文化学科3年)は、入
学から2年程一人暮らしを
していましたが、シェアハ
ウスに入居して富盛地区の
皆さんと交流を深めるなど
有意義な学生生活を送って
いるようです。

野原様、そして快く学生
を受け入れていただいた富
盛地区の皆様には改めてお
申しあげます。

学生支援課では、あと数
名の入居希望者を募集して
おります。

2014年度

沖縄大学後援会総会・懇親会

沖縄大学後援会は、1985年に活動が再開し今日に至っていますが、これまでも会員である父兄の皆様と教職員を中心て大学を側面的に支援する団体として活発な活動を行なってきました。後援会の主要な事業として、後援会独自の奨学生制度や、様々な学生活動の支援などがあります。

2014年度沖縄大学後援会総会・懇親会が、6月7日(土)沖縄大学本館同窓会館において開催されました。総会での審議事項については左記の通りです。

審議事項

- ①第1号議案
2013年度事業報告
- ②2013年度決算報告及び監査報告
- ③2014年度事業計画
- ④2014年度予算
- ⑤2014年度役員
- ⑥全ての審議事項について、ご承認いただきました。会員皆様のご協力に感謝申し上げます。なお、詳しい総会資料については本学HPの後援会ページより閲覧いただけます。

昨年度は奨学生の支出の他、台湾で行なわれた軟式野球国際親善大会への派遣補助や、アメリカへスタディーツアーに参加した学生への補助、東北被災地への研修補助など、様々な侧面から積極的に学生支援を行いました。

総会・懇親会では、会員の皆様から多くの意見を提出され、今後の後援会活動を遂行するにあたつて、非常に有意義で貴重な機会となりました。

会長 嘉数 昇明
(元沖縄県副知事)
副会長 伊良部 博久
(りゆうぎん保証代表取締役
社長)

副会长 德田 安智
(沖縄銀行審査部長)

後援会役員

事務局長 山代寛
(沖縄大学学生部長)
事務局次長 田代真紀
(沖縄大学学生支援課長)

書記 金城慎介
(沖縄大学学生支援課書記)

(問)電話098-832-17182

2014年度沖縄大学同窓会定期総会及び懇親会が6月21日(土)、沖縄大学同窓会館で、同窓生や教職員及び学生等120名余で開催されました。

総会は渡久地政作氏(本学O.B.、那覇市議会議員)司会

進行のもと、玉城舞瑠子副会長の開会挨拶で始まりました。

金城正弘同窓会長は「今年

の大きな事業であります同窓会創立50周年記念行事を

11月28日(金)に予定しております。この50年間に同窓会も大学とともに時代に翻弄されてきたときもありました。とともに同窓会は大学と運命をともに同窓会の義務と責任を果たしていく

次に議長団に、親川盛一評議員、稻嶺諭評議員、議事録署名人に嘉手苅春男評議員、池村貴志評議員が選出され、議案審議へ移りました。第1号議案2013年度活動報告、収支決算報告、監査報告。

全ての審議事項について、会員皆様のご協力に感謝申し上げます。なお、詳しい総会資料については本学HPの後援会ページより閲覧いただけます。

2014年度

定期総会・懇親会

父母懇談会日程

- 9月3日(水)[北部]
ホテルゆがふいんおきなわ
- 9月6日(土)[久米島]
ホテル久米アイランド
- 9月9日(火)[中部]
EM ホテルコスタビスタ沖縄
- 9月12日(金)[宮古島]
ホテルアトールエメラルド宮古島
- 9月13日(土)[石垣島]
ホテル日航八重山
- 9月17日(水)[中部]
カルチャーリゾート フェストーネ
- 9月20日(土)[那覇・南部]
沖縄都ホテル

※お問い合わせ先
学生支援課 電話 098-832-7182

障がい学生交流クラブ～遊快く～

課外活動のひとコマ

昨年、ノートテイクサークルと沖縄大学交流会が合併してできたサークルです。障がい学生支援との関わりが

強く、障がい学生と一般学生が障がいについての勉強や学習などを通して情報交換や互いの理解を深めています。普段はサークル室で、部員らが各自



舞台では、金城フサ子琉舞研究室の皆さん、「めいかた」「すねぶしょう」を幕を開けとして、吹奏楽部が「ハナミズキ」他2曲を演奏し会を盛り上げました。

サーカル棟1-308
でお待ちしています。興味を持つ方は是非お越しください。
(與那嶺元貴 福祉文化学科2年)

AO入試		
	願書受付期間	入試日
AO二期	2014年 11/25(火)～12/4(木)	2014年 12/13(土)・14(日)
AO入試		
推薦入試	2014 11/4(火)～11(火)	2014 11/22(土)・23(日)
A日程	2015 1/9(金)～22(木)	2014 2/7(土)・8(日)
センター試験利用入試(前期)	2015 1/9(金)～30(金)	2014 1/17(土)・18(日)
B日程	2015 2/9(月)～23(月)	2015 3/3(火)
センター試験利用入試(後期)	2015 2/9(月)～23(月)	2015 1/17(土)・18(日)
C日程	2015 3/5(木)～10(火)	2015 3/17(火)

学部	学科	専攻	AO入試 第一期	AO入試 第二期	推薦 入試	専門高校 総合学科 特待生推薦	AO入試 第二期	A日程 (前期)	セント アラム	B日程 (前期)	セント アラム	C日程	合計
法経	法 経		46	65	11	37	24	28	9	7	3	230	
	国際コミュニケーション		20	19	4	10	10	8	5	2	2	80	
人文	社会福祉専攻	社会福祉専攻	20	35	5	10	5	3	5	2	2	85	
	健康スポーツ専攻	健康スポーツ専攻	8	20	3	5	3	5	1	2	2	45	
	子ども文化	子ども文化	20	20	14	10	3	3	3	3	2	50	
	合 計	合 計	94	159	20	60	58	52	27	15	5	490	

2015年度 沖縄大学入試日程
募集定員
免除特典あります。
参加無料、送迎バス有、受験料

イベント情報



第三回オープンキャンパス
10月18日(土)午後1時開始
・願書受付期間
2014年10月1日～31日
・一次審査(筆記試験・面接)
2015年2月6日
・願書受付期間
2015年1月5日～31日
・願書受付期間
2015年2月6日

留学生別科

(外国人のための日本語専修コース)



④専修免許取得制度・社会
は、入学金を除き、2年間の
ことの希望する志願者につ
いて、長期履修制度・2年間の
総額を3年で除した額にな
ります。大学院を修了すると専修免
許が取得できます。

⑤研究室・自習室・大学院
生の共同研究室、学生専用の
机、インターネット接続でき
る共用コンピューター、学内
コンピュータ教室など、各

編集後記

小さな文字で、すみません。
原稿を編集した結果、これ以
上削れない文章です。
いくつかの原文は、沖大
HPに掲載の「沖大ニュース」
(PDF版で読めます。そち
らは字が大きく、写真も豊富
です。今後、「沖大ニュース」
のダイジエスト版を本誌にま
とめていく予定です。(後藤)



今年度も本学の入試がは
じまりました。AO入試第
一期を皮切りに、いよいよ
入試シーズン開始です。

募集要項

◎こども文化学科のAO入
試が廃止となりました。
◎センター試験利用入試合
格者のうち高得点者は、授
業料が半額になります。
◎2014年度内に2回以

上受験する場合は「再受験」
となり、受験料(3万円)が
免除になります。さらに、大
学入試センター試験利用入
試の前期を受験した方が、
引き続き後期を受験する場
合も、受験料(3万円)が免
除になります。

2015年度大学案内が
このほど完成しました。
各学科の紹介、教職支援
の取り組み、資格・検定対
策、就職サポート、奨学金
活用法やサークル紹介など、
受験生が大学生活をイメー
ジできやすいよう一冊に
仕上がっています。

※外国人特別推薦、外国人・
帰国生徒特別試験(A日程)
は本学会場のみ実施。

2015年度 学生募集

お問い合わせ先 入試広報室(電話098-832-3270)

試験会場

大学院

大学院・現代沖縄研究所

8月1日(金)～2015年2
月17日(火)
願書受付期間
一般入試(10月)
入試日・10月11日(土)
願書受付期間
一般入試(2月)
入試日・2月21日(土)
願書受付期間
2月2日(月)～10日(火)
願書受付期間
一般入試(2月)
入試日・10月1日(水)～8日(水)
願書受付期間
一般入試(10月)
入試日・10月11日(土)
願書受付期間
島田敏氏事跡顕彰
期成会に寄付金を贈呈

設備を利用することができます。
A.O入試(社会人特別入試)
願書受付期間
島田敏氏の没後70年を節目
に島田敏氏の没後70年を節目
とし、顕彰碑を建てる運動に
賛同する教職員及び理事から
の18万1千円、法人からの5
万円を、8月6日 長瀬正弘理
事長より期成会会長を務める
嘉数昇明後援会長に贈呈しま
した。

この広報紙は古紙配合の紙を使用しております。



この広報紙で使用するインクは、完全無公害の大豆インクを使用しています。